

技術系人材の確保・育成対策アクションプラン（第6次・R7）総括表

○事業年度:R7~R9

領域	柱	コンセプト	目標の進捗状況				Ⅰ. 小・中・高校生へのアプローチ	Ⅱ. 工業系高校生・産短大・山梨大学等学生へのアプローチ	Ⅲ. 一般県民(在職者・求職者等)へのアプローチ	Ⅳ. 一般県民(高齢者、障がいのある方、外国人等)へのアプローチ	
			人材育成								
人材育成アクション	も キ ャ リ ア 教 育 の 推 進・も キ ャ リ ア マ イ ン ド の 醸 成	も キ ャ リ ア 教 育 の 推 進・も キ ャ リ ア マ イ ン ド の 醸 成	■ オープンファクトリーへの参加者数 令和6年度の36名を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	36名			
企 業 に 必 要 な 人 才 育 成	新規卒業者・離職職者等を企業へ向けて育成する体制の強化や、支援の充実を図る	新規卒業者・離職職者等を企業へ向けて育成する体制の強化や、支援の充実を図る	■ 工業系高校2・3年生の技能検定2・3級取得の延べ人数割合 令和6年度の21.4%を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	21.4%			
人材確保アクション	技術系人材の県内も キ ャ リ ア 企 業 の 就 職 を 促 進 す る た め、マッチング支援の強化する	技術系人材の県内も キ ャ リ ア 企 業 の 就 職 を 促 進 す る た め、マッチング支援の強化する	■ 職業能力開発施設におけるものづくり関連講座の受講者数 令和6年度の801名を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	801名			
人材確保・マッチング支援の強化	若者の離職防止に向けて働き方改革による効率化改善などを図ることで、介護離職の防止のため家族介護を担うビジネススクエア」を支援する	若者の離職防止に向けて働き方改革による効率化改善などを図ることで、介護離職の防止のため家族介護を担うビジネススクエア」を支援する	■ キャリアアップユニバーシティ講座の受講者数 令和6年度の207名を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	207名			
人材の定着支援			■ 人材確保	人材確保				Ⅰ-15. 産業事情説明会の開催 (山梨労働局) Ⅰ-11 工業系高校魅力発信(並記) (産業人材課)	Ⅱ-8 大学生等のインターンシップの推進 (働く人・働き方支援課) Ⅱ-9 企業等と山梨大学との情報交換会の開催 (産業人材課) Ⅱ-10 技術系人材の県内就職促進のための奨学金の返還支援 (働く人・働き方支援課) Ⅱ-11 ショップカフェフランチの運営 (働く人・働き方支援課) Ⅱ-12 先端技術交流会の開催(機械電子工業会) Ⅱ-13 外国人留学生の県内就職促進 (男女共同参画・多様性推進課) Ⅱ-14 ものづくりインターシップの推進 (産業人材課) Ⅱ-17 やまなし人材定着奨学金返還支援事業 (働く人・働き方支援課)	Ⅲ-16 U・Iターン対策の推進 (働く人・働き方支援課) Ⅲ-17 都市圏のプロ人材の地方への還流 (働く人・働き方支援課) Ⅲ-18 「山梨えるみん」認定制度 (男女共同参画・多様性推進課)	Ⅳ-3 障害者就職面接会の開催(山梨労働局) Ⅳ-4 「生涯現役支援窓口」の設置 (山梨労働局) Ⅳ-5 障がい者職業能力検定の実施 (産業人材課) Ⅳ-6 外国人留学生県内就職促進事業 (男女共同参画・多様性推進課) Ⅳ-7 全国アビリティックへの選手派遣 (産業人材課) Ⅳ-8 高度外国人材雇用促進 (男女共同参画・多様性推進課) Ⅳ-9 高年齢者就労活用推進事業 (働く人・働き方支援課)
			■ 工業系高校卒業生の県内就職率 令和6年度の87.6%を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	87.6%			
			■ 産業技術短期大学校卒業生の県内就職率 令和6年度の86.2%を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	86.2%			
			■ 山梨大学工学院卒業生(学部生及び大学院生)の県内就職率 令和6年度の15.9%を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	15.9%			
			■ 産業技術短期大学校入学生の定員充足率(1学年定員130人) 令和7年度の32.3%を基準とし、令和10年度までに一層の向上を目指す。	R7	R8	R9	R10	32.3%			
			■ 県内出身大学生のU・Iターン就職率 令和6年度の26.6%を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	26.6%			
			■ 障がい者職業能力検定認定者数 令和6年度の174名を基準とし、令和9年度までに一層の向上を目指す。	R6	R7	R8	R9	174名			
			■ 人材定着	人材定着				I-16 産業技術短期大学校と高校の連携の強化及び広報の充実強化(産短大) I-17 合同就職説明会の開催(働く人・働き方支援課) I-18 やまなし働く魅力情報発信事業(働く人・働き方支援課) I-19 新卒者を対象とした就職面接会・説明会(山梨労働局)	II-15 幅広い年齢層への就職情報の提供(働く人・働き方支援課) II-16 企業説明会・企業ガイダンスの開催(機械電子工業会)	III-21 働き方改革による県内主要産業の高付加価値化促進事業(働く人・働き方支援課) III-22 仕事と介護両立支援事業費(働く人・働き方支援課) III-25 両立支援等補助金「介護離職防止支援コース」(山梨労働局)	
			■ 両立支援等助成金(介護離職防止支援コース)の申請件数 令和6年度の25件を基準として令和9年度までに一層の増加を目指す。	R6	R7	R8	R9	25件			